

学力向上推進計画

1 目標

<沖縄県>

自ら学ぶ意欲を育て、学力の向上を目指すとともに、豊かな表現力とねばり強さを持つ幼児児童生徒を育成する。

<島尻教育事務所>

自ら学ぶ意欲をもち、心豊かでたくましい幼児児童生徒の育成

<南城市>

知・徳・体の調和のとれた幼児・児童・生徒の育成

～「確かな学力」を持ち、主体的に他者と協働して夢や希望を持って生きる子～

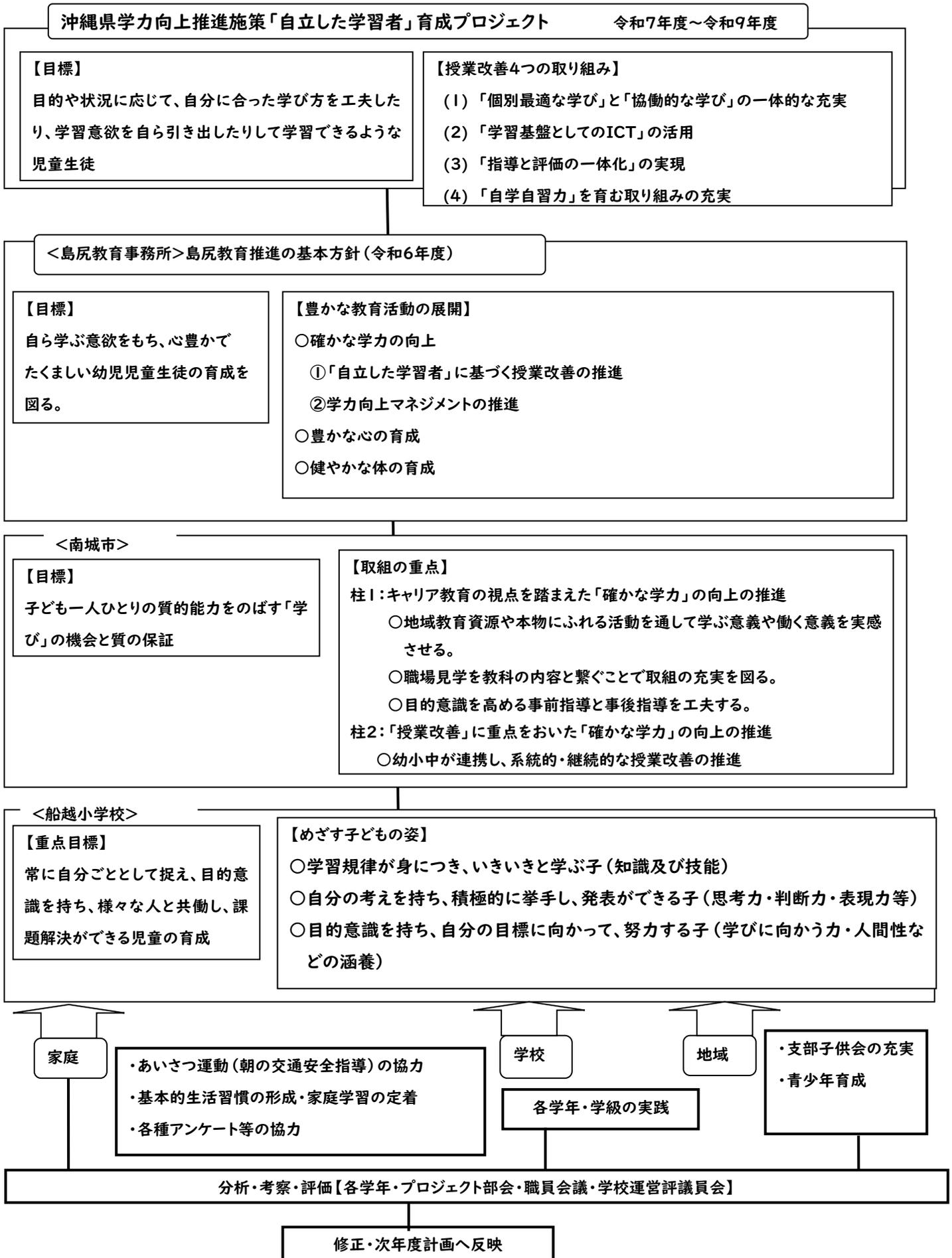
<船越小学校>

常に自分ごととして捉え、目的意識を持ち、様々な人と共働き、課題解決ができる児童の育成

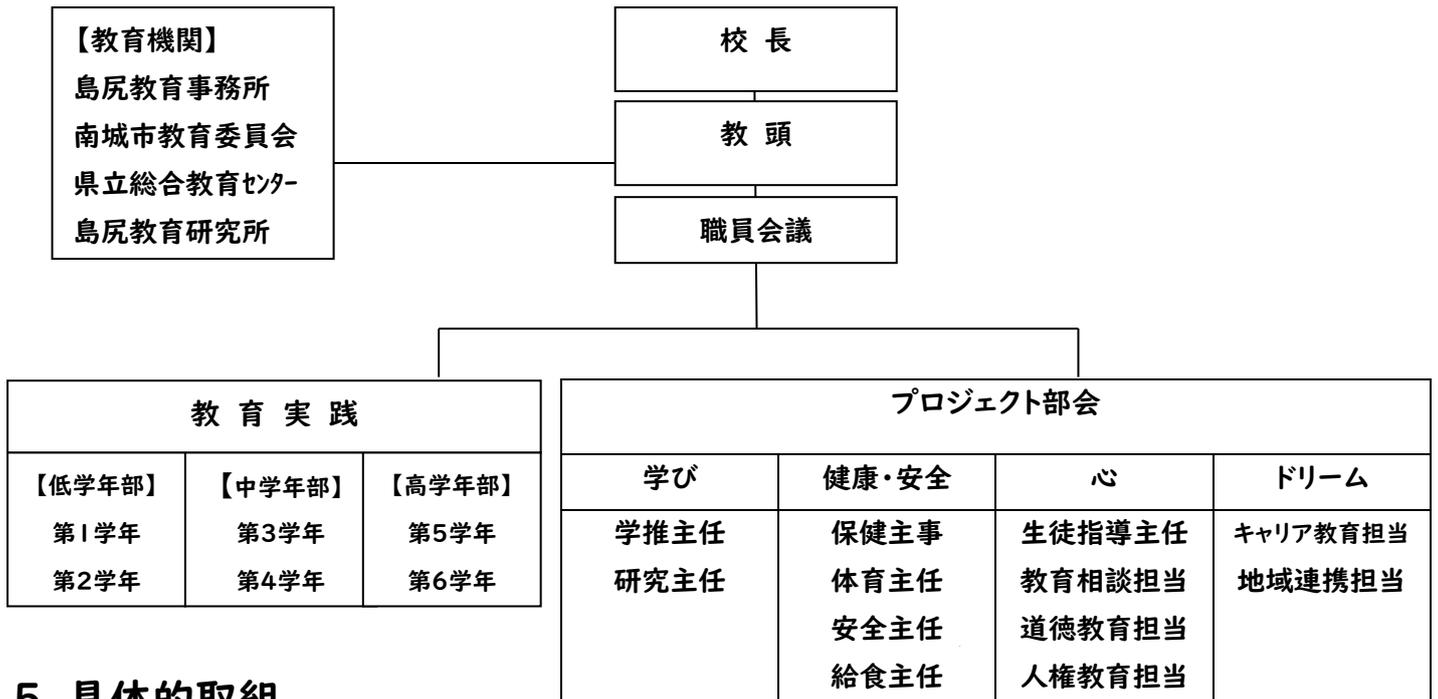
2 方針

- (1) 「沖縄県学力向上推進背策『自立した学習者』育成プロジェクト」、島尻教育推進の基本方針、南城市学力向上推進計画を踏まえて計画する。
- (2) 児童の実態を把握し課題解決に向け、具体的な計画を立て実践し評価を行うマネジメントサイクルの確立を図り推進する。
- (3) 基礎・基本の内容を定着させるための学習指導を工夫改善し、基礎学力の向上に努める。
- (4) 全国学力学習状況調査や県学力定着状況調査(学びのたしかめ)、県到達度調査で県平均以上を目指す。
- (5) 家庭、地域との連携を図りながら授業と連動した家庭学習の取り組みや基本的な生活習慣の確立を図る。

3 学力向上計画の全体構想図



4 推進体制



5 具体的取組

	<p>視点1 自己肯定感を高める</p>	<p>視点2 学び・育ちの実感</p>	<p>視点3 組織的な関わり</p>
<p>自校の課題</p>	<p>学級における支持的風土の醸成と学習環境(学習規律・言語環境)の充実を図る</p>	<p>授業、学期末における学習や自己の成長の「振り返り」を図る。</p>	<p>同僚性、協働性を高め、組織マネジメント機能を高める。</p>
<p>方策1 日常化する 【質的授業改善】</p>	<p>○児童一人一人が活躍できる場面を設定し、全員が参加できる授業づくりの工夫をする ○めざす授業像を共有し、質的授業改善の取組を日常化する</p>		
<p>方策2 そろえる 【組織的共通実践】</p>	<p>○各種調査結果の分析を基に実態認識・課題認識をそろえる ○ふなっ子スタンダード(学習規律)・ふなっ子5ルール・ふなっ子「5つのきく」を基に学校全体で統一した指導の徹底 ○学校全体で統一した構造的な板書と児童のノート指導の徹底</p>		
<p>方策3 支える 【発達の支援】</p>	<p>○支持的風土を醸成し、学びに向かう集団づくりをすすめる学級経営の充実 ○生徒指導合同部会→ケース会議→教育相談会の組織化を図り、確かな児童生徒理解に努める(全体共有)</p>		
<p>方策4 見通す 【学校組織マネジメント】</p>	<p>○授業改善・学校改善に向けた研究実践 ○「学びの質を高める授業改善・学校改善」年間サイクルの確立</p>		
<p>方策5 つなぐ 【学校連携・地域連携】</p>	<p>○キャリアパスポートの活用を通して、教師が対話的に関わり、児童一人一人の目標修正などの改善を支援し、個性を伸ばす指導へつなげる ○学校教育目標やめざす子どもの姿(資質・能力)などを学校、保護者、地域間で共有(CSの推進)しながら相互に支え合う互惠関係の構築</p>		

6 ふなっ子スタンダード

ふなっ子スタンダード	
どうこう中	あいさつ ①めをみて ②こえだし ③おじぎして
どうこう中	ふでばこ ①2Bのえんぴつ(5本) ②あかあおえんぴつ ③ものさし ④ネームペン ⑤けしごむ ⑥けいこうペン(1本)
どうこう中	つくえのなか 右・ほん・ノート じかんわりじゆん 左・のり・はさみ せいりせいとん
がくしゅう中	つくえの上 本は左へ ノートは右へ ノートは左へ 本は右へ がくしゅうまえ がくしゅう中
がくしゅう中	ベルちやく チャイムのあいだに せきにつく
がくしゅう中	すわりかた せすじをのばし しせいよく
がくしゅう中	せきをたつ いすを入れる
	へんじ 「はい」「いいえ」がいえる
	ききじょうず あ あいてをみて い いっしょうけんめい う うなずきながら え えがおで お おわりまで
	はなしじょうず か かおをみて き きこえるこえて く くちをおおきくあけて け けっしていそがず こ ことばづかいをていねいに
	はっぴよう ①はなしかたのひよう ②「です」「ます」をつけて はっきりいう
がくしゅう中	ノートのつかいかた ①月日やページをかく ②ものさしをつかう ③カラーペンは2色まで
	つくえの上 つぎのがくしゅうのじゆんびをしてから せきをはなれる
ほうかい中	かていがくしゅう てびきをつかう

7 ふなっ子「5つのきく」

ふなっ子「5つのきく」

目 話す人の目を見て

耳 話す人に耳を傾け

体 話す人の方へ姿勢を整え

頭 話の内容を正確に聴き取り

心 話の内容を理解する

8 ふなっ子5ルール

ふなっ子 5ルール

- 1 じょうずなあいさつができる
- 2 時間のけじめがつけられる
- 3 はきものがそろえられる
- 4 時間いっぱいそうじができる
- 5 ていねいなことばづかいができる (さんづけやふわふわことばなど)

5つできるように がんばろう

9 開かれた学校づくり

- 学校公開と説明責任(成果等の公表)
 - ・授業参観と学校行事への参加
 - ・学校運営評議員会(年2回)
 - ・教育委員会の学校訪問(年2回)
 - ・学校だよりの発行
 - ・ホームページの公開